<日商簿記1級商業簿記ミニテスト> 包括利益計算書 ★補足資料

考え方のキモ

「利益はフロー」これを強く意識しましょう

注記

当期発生額は時価変動分(売却時の時価も含む 組換調整額(利益の2度使い<リサイクル>をマイナス)

① 包括利益の考え方

定義:純資産の変動額(持分所有者との直接的な取引によらない部分)

計算:当期純利益+OCI (これがわかりにくい)

その他の包括利益とは包括利益のうち当期純利益に含まれない部分をいう

<その他有価証券評価差額金で考えよう>

 $100 \longrightarrow 120 \longrightarrow 130$

フロー +20 +10 ・・フローがその他の包括利益

ストック +20 +30 ・ストックがその他の包括利益累計額

※減価償却費(フロー)と減価償却累計額(ストック)のイメージで押さえれば良い

<では上の例でPLとCIを考えよう>

1期目

利益 0

OCI 20

C I 20

2期目

利益 0

OCI 10

C I 10

問題ありません

では、2期目に130で売却した場合を考えてみよう

1期目

利益 0

OCI 20

C I 20

2期目

利益 30

OCI 10

C I 40

計算の定義通りいくと2期合計のCIは60

これはおかしい。100円で購入した有価証券が130で売却できれば30円の利益のはず

じゃあ、2 期の純利益を0 にすればいいのか?それはない。概念 F Wも純利益は大事といっている。ならば、その他の包括利益をいじろう。

2期目の CI は 10 でなければならない

という事は OCI は逆算で△20 にすべき。ここがわかりにくい

OCI を発生と組替調整額(リサイクリング部分)にわける